

ニュース&イベント年表

平成20年(2008)
阿多古川が平成の名水百選に選定

平成21年(2009)
浜松モザイクカルチャー世界博2009が開催

平成22年(2010)
外国人学習支援センターを開設

天竜林業振興協議会が
FSC森林認証を取得

健康寿命日本一
(以降、25、28年と3回連続で日本一)

平成23年(2011)
市制施行100周年

ギャラリーモールに「ソラモ」がオープン

平成24年(2012)
三遠南信自動車道
(鳳来峡IC～浜松いなさ北IC)開通

新東名高速道路
(御殿場JCT～浜松いなさJCT)開通

出世大名家康くんがはままつ福市長に就任

遠州鉄道の高架化事業が完成
(助信駅～上島駅)

平成25年(2013)
浜松・浜名湖太陽光発電所が運転開始

平成26年(2014)
東名高速道路浜名湖サービスエリア
から遊覧船が運行開始

太陽光発電導入件数日本一

平成27年(2015)
太陽光発電導入量日本一

徳川家康公顕彰400年記念事業が開始

出世大名家康くんがゆるキャラ@
グランプリで第1位を獲得

平成28年(2016)
新東名高速道路
(浜松いなさJCT～豊田東JCT)開通

World Mayor2016で浜松市長が
東アジアで唯一ノミネート

平成29年(2017)
浜松出身の井伊直虎が主人公の大河
ドラマ「おんな城主 直虎」が放送開始

大河ドラマ館、浜松出世の館、地域遺産
センターがオープン

東名高速道路の三方原スマートICが開通

浜松城が続日本100名城に選定

平成30年(2018)
政令指定都市幸福度ランキングで
総合1位を獲得

天皇皇后・両陛下が外国人学習支援
センターなどをご視察。

平成31年(2019)
浜松出身の田畑政治が主人公の一人と
なる大河ドラマ「いだてん」が放送開始

浜松魅力発信館

「The Gate HAMAMATSU」がオープン

東名高速道路の館山寺スマートICが開通

直虎ブームの余韻が冷めやらぬ中、再び、浜松出身の偉人が大河ドラマの主人公の1人に抜擢された。日本の水泳界を創り上げ、1964年の東京オリンピック招致の立役者となった田畑政治が、現在放送中の大河ドラマ「いだてん」で登場する。田畑を演じるのは「おんな城主 直虎」で徳川家康を演じた阿部サダヲさんというのも興味深く、期待が高まっている。田畑は日本水泳連盟の設立に関わっているが、その8年前には地元の浜名湾水泳協会の設立にも携わった。世界記録を33回も更新した、浜松が生んだ伝説のスイマー古橋廣之進とも師弟関係である。まさに水泳の聖地として多くのオリンピックを輩出した浜松の中心人物なのだ。

市では、田畑の功績を顕彰するとともに、観光誘客につなげることを目指して、古橋廣之進記念浜松市総合水泳場T.O.B.I.O(トビオ)において「水泳ニッポンの父 田畑政治展」を開催。ドラマ放送開始日と同じ、

浜松駅前オープンした「ザ・ゲートハマツ」にはNHK大河ドラマ「いだてん」や田畑政治紹介コーナーを設けた。また、市内の田畑政治ゆかりの地11カ所に紹介看板を設置し、生まれ育った中区成子町の造り酒屋「八百庄」の跡や、西区弁天島にあつた長さ100mの茶園プール、水泳時間が6時間を超えた浜松中学校(現・浜松北高)の浜名湖大遠泳などを、当時の写真とともに紹介している。日本を水泳大国にするために必死に泳ぎ続け、駆け抜けた田畑政治の足跡を辿れば、大河ドラマも2020年の東京オリンピックの見方もきつと変わるだろう。大河ド



「水泳ニッポンの父 田畑政治ゆかりの地 浜松」PRロゴマーク
浜名湖や水泳場を想起させる爽やかなブルーを基調とした。田畑政治が世界との戦いでこだわった競泳のクロールを視覚的に伝えるデザインを組み込んだ。

ラマを契機に、本市出身の偉人を顕彰しつつ、全国の方に知っていただくことは地域活性化につながる有効な手段である。直虎に続く、このチャンスを最大限に活用し、これからも官民協働で元気なまちづくりを展開していく。

大河ドラマを契機に 地域活性化に挑む 6

平成31年(2019)
大河ドラマ「いだてん」放送開始

SPOT

田畑政治のことを知りたくなったら訪れよう! 田畑政治情報発信中▶<https://hamamatsu-daisuki.net/tabatamasaji/>

古橋廣之進記念浜松総合水泳場ToBIO



田畑政治と古橋廣之進について紹介する「水泳ニッポンの父 田畑政治展」を開催中。1964年の東京オリンピック招致や水泳ニッポンを確立した功績、2人の交流などを、記念品やパネル、新聞記事で紹介しています。

浜松市西区篠原町23982-1
月曜～土曜 9:00～21:00
(日曜～19:30) 見学無料
第1月曜休み(8月は第4月曜、月曜が祝日の場合はその翌日)、年末年始(12/30～1/3)、ほか施設保守点検日あり。

MAP 6A

浜松魅力発信館 The GATE HAMAMATSU

大河ドラマ「いだてん」の世界観が味わえるNHKによる展示コーナーと、主人公のひとりである田畑政治ゆかりの地を紹介するコーナーは必見。そのほか、迫力のスクリーンでマリンスポーツ動画を楽しめる「ビーチ・マリンスポーツ展示コーナー」、充実した土産品やご当地グルメ浜松餃子などの軽食を味わえるカフェ、様々な自転車が借りられる「レンタサイクルステーション」など、見どころ満載。浜松旅の始まりはここからスタートしよう!



浜松市中区旭町37(旧 浜松出世の館)
JR浜松駅徒歩3分、遠鉄高架下 10:00～19:00 入館無料
※レンタサイクル及びカフェについては営業時間が異なります。MAP 6B

MAP 6B

平成29年の大河ドラマの主人公として白羽の矢が立った井伊直虎。知名度が高いとはいええない直虎の生涯が描かれた。後半には直虎が育てた井伊直政も登場。浜松時代の家康公が全国的に知られることになり、家康公に仕えて活躍した直政は「出世の街」の体現者となった。この機会を生かそうと、官民が協働して「おんな城主 直虎」推進協議会を設立し、98団体を始め、井伊家の菩提寺である龍潭寺を含む奥浜名湖の名刹「湖北五山」など、観光コンテンツを充実させ、受入れ環境や啓発、誘客事業にも取り組んだ。新しく誕生した「出世法師

直虎ちゃん」は、「出世大名家康くん」とともに全国各地でPR活動を実施し、地元企業や商店は直虎にちなんだグルメやグッズを次々に開発するなど、おもてなし体制を着々と整えた。また、直虎ゆかりの地には、多くのボランティアスタッフがガイド役として活躍。街には直虎ちゃんと家康くんのラッピングバスや電車が走り、浜名湖には「水上交通なおとら」が運航。直虎ゆかりの地を盛り上げるのほりも各所に立てられた。大河ドラマの放送と地域一丸となった取り組みが融合し、県内外から多くの観光客を受け入れることに成功。29年度の市内の観光交流客数は過去最多

の2135万人を記録。経済波及効果は207億円に達した(しんきん経済研究所による算出)。このドラマをきっかけに、「出世の街」のイメージを確固たるものにするともに、地域の新たな歴史財産を発掘し、全国区となった。オール浜松で盛り上げ、直虎一色に染まった29年は、平成を振り返る上で欠くことのできない1年と言えるだろう。

直虎ブーム到来 経済波及効果は207億円

平成29年(2017)
大河ドラマ「おんな城主 直虎」放送開始



「井伊直虎ゆかりの地 浜松」PRロゴマーク 井伊の赤備えをモチーフとし、赤色を基調とした。井伊家の歴史を視覚的に伝える旗印の「井」のマークの中にアクセントとして城をイメージするデザインを組み込んだ。



井伊家ゆかりの奥浜名湖エリア

湖北五山をCHECK!

国指定重要文化財を有する5つの寺院を訪れよう

龍潭寺 りょうたんじ



井伊家の菩提寺、直虎ゆかりの寺。東海一の名園と称される国指定名勝「龍潭寺庭園(池泉鑑賞式庭園)」や多くの文化財を有する。
浜松市北区引佐町井伊谷1989 MAP 5A
<http://www.ryotanji.com/>

MAP 5A

大本山方広寺 だいほんざんほうこうじ



井伊直政の母の出身、奥山家ゆかりの寺。無文元選律師を御開山、奥山六郎次郎朝藤を開基と称する。禪宗臨濟宗方広寺派の大本山。
浜松市北区引佐町奥山1577-1 MAP 5B
<http://www.houkouji.or.jp/>

MAP 5B

初山宝林寺 しょざんほうりんじ



中国明朝様式の建物は国の重要文化財。名物「しょさんのながふ」と「金石」は金運が上がる!と注目を浴びている。
浜松市北区細江町中川65-2 MAP 5C
<https://www.oubaku.org/shosan/>

MAP 5C

大福寺 だいくじ



名僧接待上人が富壽山に幡教寺を創し、後に大福寺と改名。井伊家の貴重な古文書も多数所蔵している。
浜松市北区三ヶ日町福長220-3 MAP 5D
<http://www.dai Fukuji.jp/>

MAP 5D

摩訶耶寺 まかやじ



奈良時代に行基によって開創され、1300年の歴史を持つ古刹。鎌倉時代初期の庭園は、当時の面影を色濃く残す。
浜松市北区三ヶ日町摩訶耶421 MAP 5E
<http://makayaji.web.fc2.com/>

MAP 5E